様式第１号

始良市総合計画審議会　会議録

会　　議　　名	第３回始良市総合計画審議会	
日　　時	令和８年８月28日(金)　午前10時00分	
会　　場	始良本庁舎３階　大会議室	
出　席　者	委　員	会長、委員19名
	市職員等	企画部長、企画政策課長、企画政策係長、企画政策係２名、（株）九州経済研究所３名 各部部長ほか14名
会　次　第	１．開会 ２．議事 ３．その他 ４．閉会	
議　　題	（１）第３次始良市総合計画基本計画（素案）について	
会議結果要旨	（１）第３次始良市総合計画基本計画（素案）について ・概ね事務局案のとおり了承	
会議経過要旨	**１．開会** **２．議事** （１）第３次始良市総合計画基本計画（案）について （事務局） 前回の審議会のご意見・提言を受けた基本理念の追記部分などの修正について、資料に基づき説明 （内田会長） ご意見等ないか。なければこの内容で決定したいと考えるが、よろしいか。 （委員） 異議なし （事務局） 重点プロジェクト及び基本計画（素案）について資料に基づき説明、事前質問の回答 （内田会長） 質問回答に対して、ほかに意見や質問はないか。 （本田委員） 重点プロジェクトに関して、新規就農はもちろん、農業従事者の後継者不足がある。市民農園を通じて農に興味を持ってもらう計画があると担当課より説明があったが、のんびりな気がする。また、農林水産業の振興について目標指標のポイントが低い。明らかに控えめな政策。危機感の現れ方に差があるのではないかと思う。 関連して、分野別１－１のＫＰＩでは「この地域で子育てしたい	

	と思う親の割合」は現状98%、１－２のＫＰＩ「子育てを支援するための基盤が整備されている」と感じる市民の割合は31%と乖離があり、支援機関が追い付いていないのではないか。 （農林水産部長） 危機感は持っている。なんらかの対策を打っていく必要があると感じているが、農家も収入を得て生活していかなければならない現実があるため、急激な数の増加は厳しい現状からも、目標を控えめにしている。 （本田委員） いつごろ、どのような計画で対策されるのか。実施計画の予定を伺いたい。 （農政課長） 総合計画策定にあわせて、具体的な実施計画として令和９年～11年までの計画を策定している。農業についても盛り込んでいる。 （本田委員） 実施状況を確認できる仕組みも考えているのか。 （農政課長） 毎年度中身を見直して、予算に盛り込んでいく考え。 （山之口委員） 基本計画に、国土強靭化計画の文言を盛り込んでいただきたい。そもそも災害復旧とは別の計画である。基本計画は一般市民に分かりやすい未来の方向性を謳うものであるので、強靭化計画がひとことも載っていないことを問題視している。 （企画部長） いただいた提言を持ち帰り、議会とも意見交換を踏まえながら、パブリックコメントも受けて、練り直したいと考えている。 （駒倉委員） 分野別１－２の主な取組に「安心で安全な保育環境の整備」があり、「待機児童対策」という言葉があるが、３年前から待機児童という言葉は出てきていない。定員割れがどんどん増えている。全国では保育所を閉鎖する事業所が増えており、欠員になった分は補助金を出して施設を維持する方向になっている。出生数は減っているため、量から質への転換を考えたほうがよいのではないか。５年経てば待機児童という言葉がなくなると思う。「放課後の居場所の充実」も年少人口は、小学校２学校分減ると推計されている。 （福祉部長） 待機児童については本市の特徴であり、待機児童がある現状から設定している。児童クラブ、保育士、共働きの需要があると認識している。量から質への転換については、子ども・子育て支援事業計画の見直しにて協議しながら記載していきたい。 （駒倉委員） ＳＴＥＡＭ教育は多岐にわたるものであり、ひとりの先生では対処できない。人材育成についてどうするかの文言もいれてほしい。 （教育部長） 文科省はＳＴＥＡＭ教育について、教科と横断的な学習として推進している。総合的な学習の時間にて地域課題の解決に向けた学習に取り組んでおり、人材育成についてはこれから検討したい。地域にある企業、大学、資源を生かした人材を呼んで進めていきたいと考えている。

	（駒倉委員） ぜひ地域を巻き込んで育成してほしい。 （内田会長-補足説明） 本来、問題解決力は人に教えてもらうことではなく、遊びのなかで育成されていた。現代における経験不足から、ＳＴＥＡＭ教育を文科省が推し進めている。そのため大人は参画できると思う。先生が対処できないことはお声かけされているのではないか。 （永山委員） 分野別１－２「安心して保育士が働けるように」とあるが、安心して働けるとはどういう状態か。個別支援が必要になることも多いため、就学にむけた教育環境を整えてほしい。 （福祉部長） 保育士の配置基準についてはご意見をいただいている。保育士不足も言われているので調査中。保育士の確保についても動いている。方針が決まったらお示ししたい。 ５歳児検診についても医師会と連携して協議を進めたい。 来年度が子ども・子育て支援事業計画の中間見直しのタイミングであるため、適正な保育については協議させていただきたい。 （駒倉委員） 分野別２－１「地域組織やＮＰＯ法人との協働」とあるが、地域組織とは何か。 （地域政策課長） 地域組織とは、各自治会、コミュニティ協議会、各種団体が含まれている。 （駒倉委員） ＮＰＯは非営利法人だが、一般法人と変わらない。姶良市内の一般的な企業やほかの組織、社会福祉法人などは含まないのか。すべてであれば一般法人も含めるべきだと考える。 施政方針にもいろんな組織を巻き込んでと書いてあることから、ご意見を伺いたい。 （企画部長） 委員からのご意見を含めて、誤解のないような表現にしたい。 （尾崎委員） 分野別１－４「文化芸術」について、加音ホールは全国的にみて響きが良い、感動すると言われる。小ホールは300座席で、ちょっとした活動をする方にはちょうどよいのだが、照明の不具合があるため、有料チケットのコンクールには小ホールが使えなくなった。大ホールでは席数も使用料も倍かかってしまう。姶良市公民館も講演会などにしか使用することができない。児童の吹奏楽も盛んであるので、早く使えるようにしてほしい。 （企画部長） 所管課へ要望としてお伝えしたい。 （野口委員） 地域おこし協力隊の活用があるが、姶良市だけが受け入れていない。率先してやっていただけるということか。 （企画部長） これまではなかったが、９年度から取り組む方向で説明会や国・県とやり取りしている。正式に決まったら、明言していきたい。

	（藤田委員） 文化活動の振興について、始良市には音楽家、芸術家が多くいる。地元の人材の活用も盛り込んでいただきたい。 （事務局） 文言を含めて検討したい。 （木佐貫委員） 本業でお米農家をやっている。子どもへの食育を強化してほしい。昨年はお米の取引価格が高騰し、我が子にも就農してほしいと思ったが、消費者離れが進み、今年は昨年の４割減となった。就農者を増やしていくことは非常に難しいと感じている。高いお金で買っていただくことが必要。少しでも地元食材を「おいしかった」「地場産のものを食べよう」と自然といえるような子どもに育ってくれたらよい。現在と将来の課題、双方を解決し、農家の育成につなげていく必要がある。 昨年、学校給食に牛肉の消費拡大として提供があった。「すごくおいしかった」「月１回は和牛を食べよう」というような会話につながっていけば、今でもできる支えとなるのではないか。どういう手伝いが農協でもできるかを考えたい。学校教育の食育を続けてもらうことが、農業の支えにつながると感じている。 （教育部長） 有機生産者との意見交換会や、有機・地元産の食材使用に取り組んでいる。市内産で賄えなければ県内産という流れ。米も、市内産と県内産で賄っている。 各学校では生産者との交流給食の取組を推進し、食育を進めている。また、独自の食育に取り組む学校には補助金を出している。 （木佐貫委員） 引き続き、よろしくお願いしたい。 （駒倉委員） 加音ホールについて、当初は評判が悪かったが、素晴らしいホールだと知った。つまり、ＰＲ活動がなっていないのではないか。観光面からもＰＲ活動をする必要があるのではないか。 （本田委員） 市民農園から認定新規就農者数につなげるとのお話があったが、具体的にどこまで回復させることを見込んでいるのか。 （農政課長） 以前は年間３人程度新規就農者がいた。新規就農につながらない原因は、農業経営が厳しく、石油価格、物価高騰が影響しているものと考えられる。天候にも、物価高騰にも左右される。新規就農者の場合は農地を確保、生産活動に必要な設備投資など、新たに農業を始めるとしても自己資金を持ち合わせていないと難しい。経営が軌道にのぼるまで一定期間必要である。 そのような現状から、気軽に体験できることから始め、新たに農業を始めてみたいというきっかけづくりを進めている。一般の方向けに機会づくりから始めていきたいと考えている。 （本田委員） 高齢化率をみれば、今まで通りの取組では難しい。もっと後押しするような取組が必要なのではないかと思う。今までとは違う、新規に始める取組はないのか。

	（農政課長） 　あくまで、市民農園は農業者を増やすための取組のひとつである。そのほかに、後継者の育成や、中山間地域においては週末農業の取組、農業振興プランを立てている地域もあるので、そういったところと連携をしながら農業振興を図っていきたい。厳しい課題に直面していることは認識している。 （本田委員） 　担い手不足という構造的な課題について取り組んでほしい。 （内田会長） 　ほかに意見はないか。 　意見が無いようであれば、本日の審議についてまとめる。本日は各部長にも出席いただいている。述べられた意見については、次回の審議会で修正を提出いただく形でよろしいだろうか。 　庁内で調整・修正いただき、また次回の審議会にて報告いただければと思う。 （委員） 　異議なし **３．その他** 　パブリックコメントの実施及び次回の審議会日程について案内 **４．閉会**
その他特記事項	（１）会議の運営について 　会議については原則公開とする。 （２）会議録署名委員について 　　会議録への署名委員は丸野委員にお願いする。 （３）次回の開催予定 　　日時:令和８年10月30日(金)　午前10時 　　場所:姶良市役所本庁本館３階大会室 （４）パブリックコメントの実施 　　日時：令和８年９月３日～10月２日まで